

札幌市で爆発火災が発生

スプレー缶（エアゾール缶） を正しく使用しましょう

平成30年12月16日に北海道札幌市内の不動産店で、多数の方が負傷する爆発火災が発生しました。

現在、出火原因の究明が行われていますが、店内において多量の消臭スプレー缶を処分するため、ガス抜き作業を行い、湯沸かし器のスイッチを付けた際、爆発した可能性が高いとの報道がなされております。

いわき市内でも、誤った使用方法や処分方法により、住宅などで火災が発生しています。

次のことに気を付けて使用するようにしましょう。

正しく処分しよう

step 1

缶を手で振って
中身の有無を
確認してください。



step 2

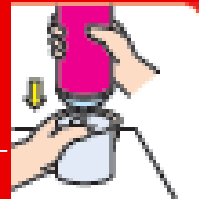
「シャカシャカ」
「チャブチャブ」
など音がしたら、
まだ中身が残っています。

必ず使い切り
ましょう。

step 3

音がなくなっても、まだ中身やガスが残っている場合があります。

「ガス抜きキャップ」を使用
するなどして、**ガスを完全
に出し切ってください。**
※穴はあけないで!!



ガス抜きは、必ず、**風通しが良く、火気のない屋外で行うこと!!**

step 4

いわき市では、**「かん類」**のごみの日にごみ出ししてください。



- 飲料用の缶（スチール、アルミ）
- 缶詰の缶
- 缶詰のふた
- スプレー缶（カセットガスボンベ、ヘアスプレーなど）
- ペットフードの缶など



※注意
いわき市では、**穴を開けず**にごみに出しましょう。

使用上の注意を守ろう

火気注意!!

火気を使用しているそばで使用しないでください。



ファンヒーターやストーブなどの暖房機のそばには置かないでください!!



高温になる自動車の内部に放置しないでください!!



直射日光のあたる場所や、40℃以上になる所には置かないでください!!



※必ず「取扱説明」を確認し使用上の注意を厳守してください。



室内でガス抜きをしない

可燃性ガスが室内に充満し、周囲の火で引火する危険があります。

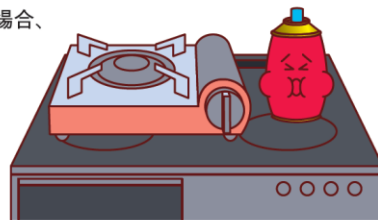


ガスボンベは正しくセットし、カセットこんろよりも**大きい鉄板や鍋を使用しない。**

鉄板や鍋の熱がボンベに伝わり、爆発する危険があります。

電磁調理器上で使用、保管しないでください!!

電源が間違っって入ってしまった場合、カセットボンベ等が過熱し、破裂する危険があります。



ご相談・ご不明の点は、管轄の消防署にお問い合わせください。



【問い合わせ】

- 消防本部予防課 24-3941
- 平消防署 23-9700 □小名浜消防署 92-5171 □勿来消防署 63-2248
- 常磐消防署 43-2080 □内郷消防署 26-3596

